

「第 62 回自治体学校 Zoom 分科会・講座等」募集要項

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、本年 7 月に予定しておりました「第 62 回自治体学校 in 広島」の代替措置として、8 月に「第 62 回自治体学校 Zoom 分科会・講座等」を実施いたします。

「Zoom ミーティング」を使った初めての分科会・講座の実施であり、不十分な点などあるかとは存じますが、多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

1、企画の概要

- ① 自治体学校全体会で予定していました宮本憲一氏の記念講演と岡田知弘氏の緊急報告を、個別に収録し、DVDにしました。参加者全員に「分科会・講座テキスト」とあわせて送付いたします。分科会にご参加いただく前にご視聴ください。
- ② 分科会・講座は別表の通り、12 の分科会・講座・交流会を「Zoom ミーティング」を使って実施します。したがって、一か所に集まることなく、ご自宅などにおいて、インターネットに接続するお手許のパソコン(PC)やスマートフォンから参加していただけます。
「Zoom ミーティング」を使ったことがないという方も多くと存じますので、簡単な、マニュアルも送付します。また、お電話いただければ、設定のご説明を随時いたします。

2、「講演DVD」について

記念講演「地球環境の危機と地方自治——新型コロナ問題・SDGsへの対応など」

講師：宮本憲一 大阪市立大学・滋賀大学名誉教授

新型コロナウイルス問題は、経済の成長を第一にして、地球環境を危機に追いやっている方策に反省を促し、世界を巻き込む災害に対しては経済活動をいったん止めてでも人間の健康と命を守ることが、政治の最優先の仕事であることを明らかにしました。今、地球温暖化問題を通して、地球環境を守ることへの関心が世界中で広がり、国連もSDGsを提唱し、日本政府・自治体もその「具体化」を図ろうとしているようです。

しかし、新型コロナウイルスへの対応は、SDGsや、世界と日本政府の環境政策の課題・問題点も明らかにしました。サステイナブル・ソサエティづくりめざし、自治体・議会・私たちがどう行動すべきなのか、革新自治体や自治研活動などの果たしてきた歴史を踏まえ、ともに考えます。

緊急報告「第 3 次地制調答申が狙う自治体再編——2040構想の具体化を許さない取り組み」

講師：岡田知弘 自治体問題研究所理事長・京都橋大学教授

コロナ禍が多く住民の命と健康、社会生活を脅かす中で、改めて「公共」や地方自治体の役割が問われています。その最中に、第 3 次地方制度調査会答申が提出されました。答申の内実は、「圏域行政」「公共サービスの産業化」等の「自治体戦略 2040 構想」の考え方を踏襲するもので、多くの問題点を有しています。本報告では、憲法と地方自治の視点から、同答申の問題点と、今後の地方自治をめぐる対抗軸、展望について述べてみたいと思います。

3、分科会・講座等の日時と定員（内容等の詳細は別表をご参照ください）

分科会・講座等は 8 月 1 日(土)、2 日(日)、8 日(土)、9 日(日)の 10 時～正午と午後 2 時～4 時におこないます。

すべての分科会・講座は定員 50 人(団体)であり、先着順とします。お早めにお申し込みください。

同一の時間帯でない限り、いくつでもご参加いただけますが、それぞれ参加される分科会・講座等ごとの参加申込（事前登録）が必要です。

日	時間帯	記号		分科会・講座のタイトル	助言者・講師等 (敬称略)
8月1日 土曜	10時～正午	1-A-①	分科会	公共施設の統廃合、民間委託の現状と対抗軸	中山 徹
	2時～4時	1-P-①	講座	自治体財政の知識と応用	森 裕之
8月2日 日曜	10時～正午	2-A-①	分科会	新型コロナウイルス影響にともなう国保改善～自治体の取り組みと国保運営方針の見直し	長友薫輝
		2-A-②	分科会	災害問題と行政等の役割	磯部 作
	2時～4時	2-P-①	分科会	コロナ禍で地域医療は大丈夫か？ 424 病院リスト、地域医療構想で地域が衰退する	長友薫輝
		2-P-②	講座	権利としての生活保護を考える	田川英信・ 横山秀昭
8月8日 土曜	10時～正午	8-A-①	分科会	保育——コロナ禍から見えてきたこと	藤井伸生
		8-A-②	分科会	働き方改革と自治体職員——公務の世界のこれまで、いま、これから	黒田兼一 山縣宏寿
	2時～4時	8-P-①	分科会	「全世代型社会保障」は何を狙うか 自治体の役割は——新型コロナウイルス感染症対策の実態を踏まえて—	芝田英昭
		8-P-②	分科会	水は人権「水道の目的は憲法 25 条・生存権の保障」	橋本淳司・ 近藤夏樹
8月9日 日曜	10時～正午	9-A-①	交流会	「まち研」交流会 地域から自治力を育む	山口誠英・ 長谷博司
	2時～4時	9-P-①	分科会	コロナショックと地域経済	大貝健二

※各分科会・講座の内容につきましては、自治体問題研究所 ホームページをご覧ください。

4、集団受講について

労働組合や議員団、各種団体の皆さんが1台のPCを使い、複数の方で共同視聴することも可能です。ただし、その場合でも「分科会・講座テキスト」と「DVD」は1セットのみの送付となります。また、複数分科会・講座を受講される際に分科会・講座によって受信するアドレスを変更することはできません。参加費は下記の⑩～⑬となります。

5、申込区分と参加費

	自治体問題研究所や 各地域研の会員の方		左記会員以外(「住民と自治」読者 を含む)及び集団受講	
	申込区分	参加費	申込区分	参加費
分科会・講座に参加しない場合(DVDとテキストのみ)	⑩	2,000円	⑭	3,000円
1分科会・講座に参加する場合(DVDとテキスト付き)	⑪	5,000円	⑮	7,000円
2分科会・講座に参加する場合(同上)	⑫	8,000円	⑯	10,000円
3分科会・講座以上に参加する場合(同上)	⑬	10,000円	⑰	13,000円

※「9-A-①まち研交流会」は学校参加者による無料の交流会です(ただし、少なくとも⑩あるいは⑭への申し込みは必要)。たとえば「分科会なし・⑩」を申し込まれた方も参加できますし、⑮を申し込み、何らかの分科会(講座)に参加された方も、参加できます。ただし、他の分科会・講座と同様、先着50人であり、参加申込は必要です。

6、申込方法

自治体問題研究所ホームページ(<http://www.jichiken.jp/>)の「第 62 回自治体学校 Zoom 分科会・講座等のご案内」ページよりお申し込みください。

7、お申し込み後の受講までの流れ

- 1) 7月中旬以降、「DVD」と「分科会・講座テキスト」と「領収書」を郵送いたします。
また、「自治体学校 Zoom 分科会・講座用マニュアル」を送信します。
- 2) 参加者には「分科会・講座ごとの招待メール」を差し上げます。そのメールから、申し込まれた「Zoom 分科会・講座」に接続し、参加できます。(具体的方法はマニュアルをご覧ください)
8月1日、2日開催の分科会・講座の「招待メール」は7月29日までに送信します。
8月8日、9日開催の分科会・講座等の「招待メール」は8月5日までに送信します。
期日までに「招待メール」が届かない場合、メールや電話でお問い合わせください 03-3235-5941。
- 3) 「招待メール」は分科会・講座ごとの ID となっているため、ある分科会の「招待メール」で別な分科会に参加することはできません。参加分科会・講座を変更希望の場合、開催日の7日前までにご連絡ください。また、複数分科会・講座を受講される際に分科会・講座によって受信するアドレスを変更することはできません。

8、キャンセルについて

- キャンセルのご連絡は、返金先口座を明記の上、メール(info@jichiken.jp)でお願いします。
- 7月10日から開催日の8日前まで：キャンセル料(DVD等実費)として1000円いただきます。
- 開催日の7日前から前々日までのキャンセル：参加費(あるいは参加費変更金額)の50%をキャンセル料としていただきます。
- 開催日の前日のキャンセル：参加費(あるいは参加費変更金額)の80%をキャンセル料としていただきます。
- 開催日当日のキャンセルおよび連絡なしの欠席の場合、参加費全額をキャンセル料としていただきます。

9、その他の注意事項等

1) 分科会・講座での質問・討論について

各分科会・講座では原則として質問・討論時間を設けますが、短時間の分科会・講座となりますので、参加する分科会・講座で聞きたいこと、発言したいことなどがありましたら、申込書にご記入ください。助言者・講師に事前にお渡しします。

2) Zoom 受信の機材等について

「Zoom ミーティング」に参加・受信するには、パソコン(PC)等が必要です。
PCはウインドウズ7以上、マック10.7以降であればzoomに対応します。スマホでも可能です。タブレットはWin8.1あるいは10を実行するSurfacePro2か3なら可能です。
詳細は参加申込者に送信します「マニュアル」をご覧ください。

3) 「Zoom 設定」の仕方・練習・問い合わせ

事前に「マニュアル」を送信いたします。設定は比較的簡単ですが、ご不安な方も少なくないと思われるかもしれません。お電話いただければ、随時、設定のお手伝いをさせていただきます。お気軽にお電話ください。(平日10時～5時 03-3235-5941)